



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社カスミ
コード番号 8196 URL <http://www.kasumi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 元宏
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役上席執行役員 (氏名) 本郷 晴重 (TEL) 029-850-1850
四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	184,789	7.5	4,953	41.1	5,336	36.6	2,751	27.5
26年2月期第3四半期	171,920	0.9	3,511	△20.0	3,906	△13.8	2,158	△4.9

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 3,073百万円(35.8%) 26年2月期第3四半期 2,262百万円(△1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	42.48	—
26年2月期第3四半期	33.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	93,798	49,178	52.4
26年2月期	84,198	47,012	55.8

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 49,178百万円 26年2月期 47,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	7.00	—	7.00	14.00
27年2月期	—	7.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	246,300	5.5	6,100	5.6	6,500	2.0	3,000	△16.4	46.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年2月期3Q	65,013,859株	26年2月期	65,013,859株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	241,178株	26年2月期	240,867株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年2月期3Q	64,772,920株	26年2月期3Q	64,773,186株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいております。そのため、様々な要因により実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましてはP. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は緩やかな回復基調にあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が見られ、先行きについても実質所得減少による個人消費への影響が懸念されるなど不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、お客様の声に真摯に耳を傾け、誠意ある対話と交流を通して地域の皆さまに「いいね!」と共感していただける店舗づくりを目指す「ソーシャルシフトの経営」に基づく取り組みを推進いたしました。

営業面では、ソーシャルシフトのモデル店舗を58店舗に拡大し、お客様のご要望や困り事を従業員が共有してお客様目線で売場・サービス・情報・提案に磨きをかけ、お客様にご満足いただける店舗づくりを目指す、自主自律型の店舗運営の構築を進めました。また、自主自律型の店舗運営の礎となる「カスミの価値観」(経営哲学をもとに自分たちはどう行動すべきかを若手従業員が具体的にまとめた行動指針)の組織内への浸透を図りました。

環境保全活動では、森林再生事業を継続し5月に茨城県笠間市の「カスミ共感創造の森」にて第4回植樹祭を開催いたしました。

社会貢献活動におきましては、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市の支援・交流活動を継続しております。8月に小学生を対象とした「陸前高田七夕まつり体験学習」を行い地元の方々との交流を深めました。11月には陸前高田市の小中学校の教育振興と学校施設の復旧等を目的に、「明日暦」2015によるチャリティー活動を行いました。

また、茨城県との「茨城県認知症普及啓発企業連携事業協定」に基づく取り組みとして、従業員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開き、認知症への正しい理解の促進と浸透を図りました。

出店につきましては、3月に佐和店(茨城県ひたちなか市、建て替え)、4月に東京都への初出店となるフードスクエアオリーナス錦糸町店(墨田区)、6月にフードスクエアライフガーデン東松山店(埼玉県東松山市)、7月にフードスクエア西の原店(千葉県印西市)、9月にフードスクエア学園の森店(茨城県つくば市)、10月にフードスクエアカスミ牛久刈谷店(茨城県牛久市)、境大橋店(茨城県猿島郡境町)、フードスクエアライフガーデン茂原店(千葉県茂原市)、11月にフードスクエアイオンタウン木更津朝日店(千葉県木更津市)、及びコンビニエンスストアとスーパーマーケットの双方の機能を兼ね備えた新フォーマット「ファミリーマートプラス上青木店」(埼玉県川口市)の10店舗を開店いたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間末現在の総店舗数は160店舗となりました。また、フードスクエアみらい平駅前店(業態転換)、フードスクエア学園店の改装を行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,847億89百万円(前年同四半期比7.5%増)となりました。営業利益は49億53百万円(前年同四半期比41.1%増)、経常利益は53億36百万円(前年同四半期比36.6%増)となりました。また、四半期純利益は27億51百万円(前年同四半期比27.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ96億円増加(11.4%増)し、937億98百万円となりました。当第3四半期連結会計期間末日が金融機関休業日により、末日期限決済分が翌営業日に決済されております。主に売掛金の未入金による受取手形及び売掛金の増加及び買掛金、未払債務の未決済分による現金及び預金の増加であります。

流動資産は前連結会計年度末に比べ63億47百万円増加(27.4%増)し、294億75百万円となりました。主に現金及び預金24億44百万円及び受取手形及び売掛金25億71百万円の増加によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ32億52百万円増加(5.3%増)し、643億22百万円となりました。主に有形固定資産28億15百万円の増加によるものであります。流動負債は前連結会計年度末に比べ78億22百万円増加(27.7%増)し、360億60百万円となりました。主に買掛金47億80百万円及びその他に含まれる未払費用13億82百万円の増加によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ3億88百万円減少(4.3%減)し、85億59百万円となりました。主に長期借入金4億50百万円の減少及び資産除去債務1億88百万円の増加によるものであります。純資産額は前連結会計年度末に比べ21億66百万円増加(4.6%増)し、491億78百万円となりました。主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月7日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

株式移転計画承認の件

平成26年12月22日開催の臨時株主総会において、当社、株式会社マルエツ及びマックスバリュ関東株式会社が共同して会社法第772条に基づく共同株式移転の方法により平成27年3月2日を効力発生日として共同持株会社「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社」を設立し、それぞれその完全子会社となることに係る株式移転計画が承認されました。

株式移転計画につきましては、平成26年10月31日に公表いたしました「株式会社マルエツ、株式会社カスミ、マックスバリュ関東株式会社（以下「事業会社3社」）及びビオン株式会社と丸紅株式会社による共同持株会社（株式移転）に関する経営統合契約書の締結並びに事業会社3社による株式移転計画書の作成について」をご参照ください。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,650	14,094
受取手形及び売掛金	1,910	4,481
たな卸資産	4,826	5,500
繰延税金資産	1,259	1,664
その他	3,557	3,818
貸倒引当金	△75	△83
流動資産合計	23,128	29,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,613	23,910
土地	12,686	13,341
その他(純額)	4,318	5,181
有形固定資産合計	39,618	42,434
無形固定資産	659	548
投資その他の資産		
投資有価証券	7,178	7,684
敷金及び保証金	9,749	9,816
繰延税金資産	2,848	2,835
その他	1,100	1,114
貸倒引当金	△85	△111
投資その他の資産合計	20,791	21,339
固定資産合計	61,069	64,322
資産合計	84,198	93,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,791	22,572
短期借入金	940	685
未払法人税等	1,192	1,413
賞与引当金	1,433	2,309
その他	6,880	9,081
流動負債合計	28,238	36,060
固定負債		
長期借入金	1,600	1,150
退職給付引当金	1,790	1,735
役員退職慰労引当金	13	17
債務保証損失引当金	115	111
長期預り保証金	3,307	3,266
資産除去債務	1,895	2,084
その他	225	193
固定負債合計	8,947	8,559
負債合計	37,186	44,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,428	14,428
資本剰余金	14,116	14,116
利益剰余金	18,324	20,168
自己株式	△139	△139
株主資本合計	46,729	48,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282	604
その他の包括利益累計額合計	282	604
純資産合計	47,012	49,178
負債純資産合計	84,198	93,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	165,432	178,028
売上原価	123,117	131,670
売上総利益	42,314	46,358
営業収入	6,487	6,761
営業総利益	48,802	53,119
販売費及び一般管理費	45,291	48,166
営業利益	3,511	4,953
営業外収益		
受取利息	33	32
受取配当金	24	43
持分法による投資利益	104	77
補助金収入	138	128
その他	190	167
営業外収益合計	492	448
営業外費用		
支払利息	15	13
固定資産除却損	71	25
その他	10	26
営業外費用合計	96	65
経常利益	3,906	5,336
特別損失		
固定資産除売却損	68	28
減損損失	95	560
その他	24	27
特別損失合計	188	617
税金等調整前四半期純利益	3,718	4,719
法人税、住民税及び事業税	1,748	2,527
法人税等調整額	△189	△559
法人税等合計	1,559	1,968
少数株主損益調整前四半期純利益	2,158	2,751
四半期純利益	2,158	2,751

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,158	2,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	320
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	103	321
四半期包括利益	2,262	3,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,262	3,073
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

当社グループは、スーパーマーケット事業を単一の報告セグメントとしており、その他事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

商品別売上状況

(単位: 百万円、%)

商品別	前第3四半期		当第3四半期		前年同期比
	(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)		(自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)		
	金額	構成比	金額	構成比	
生鮮食品	58,189	33.9	64,291	34.8	110.5
一般食品	100,931	58.7	107,297	58.0	106.3
その他	5,891	3.4	6,038	3.3	102.5
スーパーマーケット事業合計	165,012	96.0	177,627	96.1	107.6
その他の事業	420	0.2	400	0.2	95.2
売上高合計	165,432	96.2	178,028	96.3	107.6
営業収入	6,487	3.8	6,761	3.7	104.2
営業収益	171,920	100.0	184,789	100.0	107.5

(注) 1. 商品別の構成は次のとおりであります。

生鮮食品 鮮魚、精肉、果実、野菜等

一般食品 加工食品、日配食品、菓子、惣菜等

その他 雑貨、衣料等

2. 「その他の事業」は旅行業及び損害保険代理業等であります。